

共催：日本応用糖質科学会近畿支部、日本糖質学会、FCCA

協賛：水谷糖質科学振興財団

第13回 関西グライコサイエンスフォーラム

日時：平成24年5月19日（土）13:00～

会場：大阪市立大学 学術情報総合センター（10階 大会議室）

（大阪市住吉区杉本3-3-138、TEL 06-6605-3213 JR阪和線杉本町駅下車、徒歩5分）

プログラム

一般講演 座長：石水 毅（阪大・院理）、深溝 慶（近畿大・院農）

- 13:05～13:25 担子菌におけるアスパラギン結合型糖鎖遊離酵素のプロセッシング
○海住宜広、高橋剛生、濱口 祐、伊藤和央（阪市大・院理）
- 13:25～13:45 ユニークな糖結合モジュールCBM5 1を含むビフィズス菌のGH110 α -ガラクトシダーゼ
○脇中琢良¹、清原正志¹、大沼貴之²、深溝 慶²、山本憲二³、芦田 久^{1,4}
（京大・院生命科学¹、近畿大・院農²、石川県大・生資工研³、近畿大・生物理工⁴）
- 13:45～14:05 キチナーゼを用いたN-アセチルグルコサミンの効率的製造
○牧野洋介、西本幸史、白坂直輝、劉 曉麗（ナガセケムテックス株・生化学品本部）
- 14:05～14:25 B_{oc}法を利用する糖タンパク質エリスロポエチン誘導体の合成研究
○木内達人、村上真淑、岡本亮、梶原康宏（阪大・院理）

休憩 14:25～14:30

- 14:30～14:50 認識タンパク質探索・解析を目指したペプチドグリカン・フラグメントライブラリ構築
○王 寧、黄 正元、藤本ゆかり、深瀬浩一（阪大・院理）
- 14:50～15:10 HNK-1STによるコンドロイチン硫酸鎖の付加制御に関する研究
○中川直樹、泉川友美、藪野景子、北川裕之、岡 昌吾（京大・院医）
- 15:10～15:30 N-アセチルグルコサミン転移酵素V（GnT-V）トランスジェニックマウス皮膚組織においてEMT様変化と創傷治癒の促進が見られた
○加藤亜里沙、寺尾美香、石川章子、木村明寛、鎌田佳宏、三善英知（阪大・院医）

休憩 15:30～15:40

招待講演 座長：三善英知（阪大・院医）、山本憲二（石川県立大・生物資源工学研）

- 15:40～16:20 膵 β 細胞の糖鎖修飾とグルコース輸送低下を介する糖尿病発症経路
大坪和明（理研・システム糖鎖、理研-阪大・産研アライアンスラボ）
- 16:20～17:00 植物におけるN-結合型糖鎖修飾不全がもたらすもの
藤山和仁（阪大・生物工学国際交流センター）

休憩 17:00～17:05

- 17:05～17:45 澱粉合成過程の特殊性と多様性について
中村保典（秋田県立大）

講演会参加費：無料（要旨集代1,000円）

懇親会：講演終了後、懇親会費3,000円

学 生：懇親会費1,000円（要旨集購入の学生は無料）

懇親会場：大阪市立大学 学術情報総合センター
10階 研究者交流室

世話人会：伊藤和央、岡 昌吾、梶原康宏、楠本正一、
栗木 隆、深瀬浩一、三善英知、山本憲二

問合せ先：伊藤和央（大阪市立大学大学院理学研究科）

TEL:06-6605-2579、FAX:06-6605-2522

三善英知（大阪大学大学院医学系研究科）

TEL:06-6879-2594、FAX:06-6879-2594

